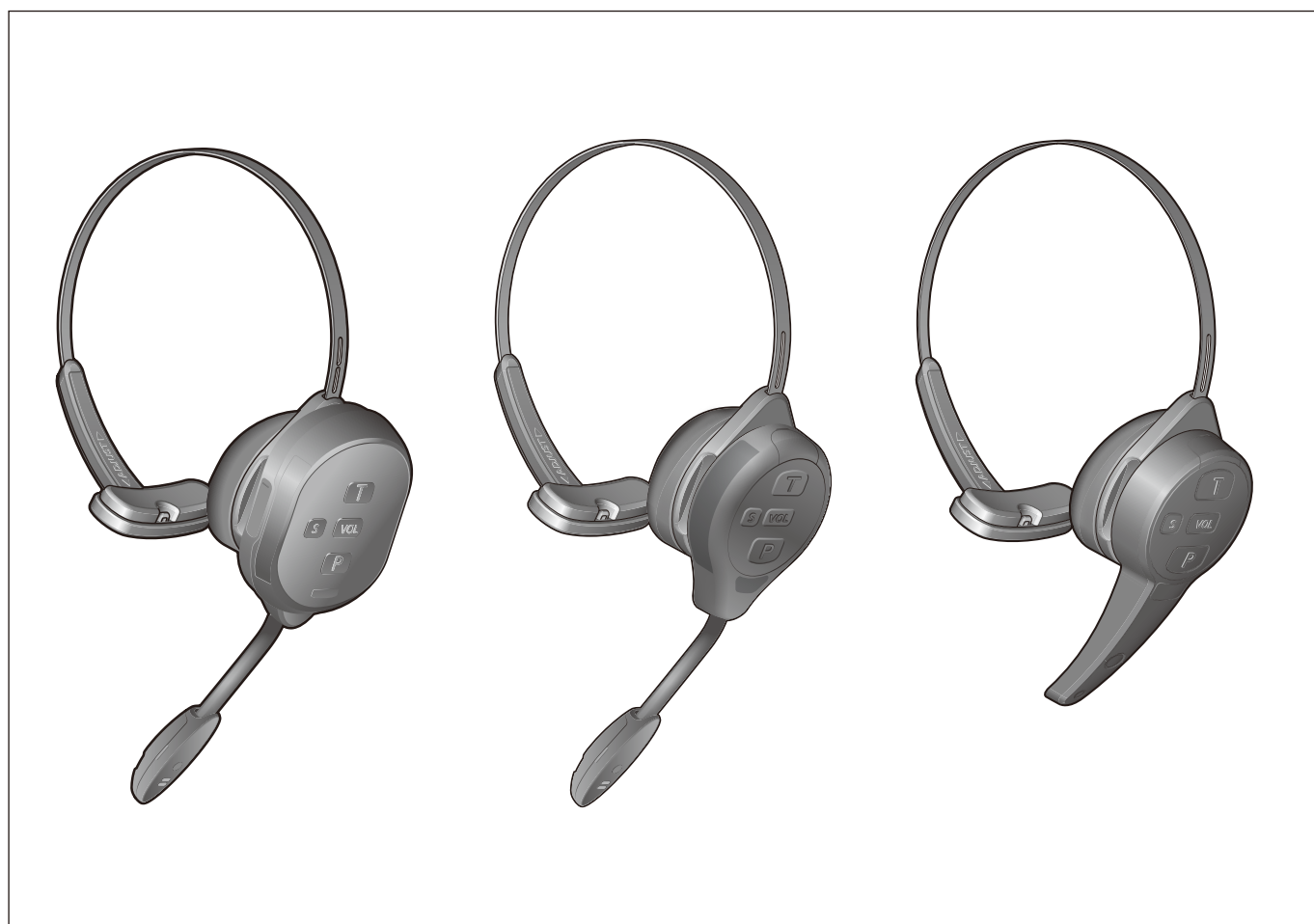


Panasonic®

取扱説明書

オールインワンヘッドセット 設定ソフト

品番 WX-CH458, WX-CH457, WX-CH455



はじめに

■ 機能概要

オールインワンヘッドセット 設定ソフト（以下、本ソフトウェア）は、ドライブスルー用オールインワンヘッドセット（WX-CH458/WX-CH457/WX-CH455）の各種設定をパーソナルコンピュータ（以下、PC）から行うためのソフトウェアです。

重要

- オールインワンヘッドセット（WX-CH457）はソフトウェアバージョン2.0.0以降の設定ソフトでご使用ください。
- オールインワンヘッドセット（WX-CH458）はソフトウェアバージョン3.0.0以降の設定ソフトでご使用ください。

■ 取扱説明書について

- 本体の機能に関する内容は、商品同梱の取扱説明書をお読みください。
- 本書ではMicrosoft Windows 11 Proをご使用の場合を例に説明しています。ほかのOSをご使用の場合やOSの設定によっては、画面表示が異なる場合があります。その他のOSをご使用の場合、該当するOSの取扱説明書をお読みください。
- ソフトウェアのバージョン情報など本書中に示す画面図は表示例であり、実際のものとは異なる場合があります。

■ 必要なPCの環境

本ソフトウェアは、以下のシステム環境を持つPCで使用できます。

OS	Microsoft Windows 10 Pro日本語版 Microsoft Windows 11 Pro日本語版
本ソフトウェアを使用するためには、Microsoft .NET Frameworkが必要です。	
CPU	上記OSおよびMicrosoft .NET Frameworkで推奨されているCPUを搭載しているPCであること
メモリー	上記OSおよびMicrosoft .NET Frameworkで推奨されているメモリーを搭載しているPCであること
ハードディスク容量	本ソフトウェアのインストール用として100 MBの容量が必要です。 .NET Frameworkがインストールされていない場合は、別途.NET Frameworkをインストールする空き容量が必要です。
画面	1280×1024ピクセル以上の解像度
インターフェース	USBポートを有すること

メモ

- .NET Frameworkについては、以下の環境で動作確認を行っています。
Windows 10 : .NET Framework 4.8
Windows 11 : .NET Framework 4.8

■ 著作権について

本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、ならびに輸出法令に違反した輸出行為には禁じられています。

■ 登録商標・商標について

- MicrosoftおよびWindowsは、マイクロソフトグループの企業の商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

■ 略称について

本書では以下の略称を使用しています。

- Microsoft WindowsをWindowsと表記しています。
- パーソナルコンピュータをPCと表記しています。
- ドライブスルー用オールインワンヘッドセット（WX-CH458/WX-CH457/WX-CH455）をヘッドセットと表記しています。

本文中に記載されている別売品などの情報は、2025年3月現在のものです。最新の情報は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

はじめに

■ 用語について

ヘッドセット

本書ではオールインワンヘッドセット（WX-CH458/WX-CH457/WX-CH455）のことをヘッドセットと表現しています。

トーク

子機を装着している従業員とオーダーポストにいる顧客との会話

ページ

顧客に聞かれることなく、子機を装着している従業員同士が行う会話

もくじ

はじめに.....	2
機能概要.....	2
取扱説明書について.....	2
必要なPCの環境	2
著作権について.....	3
登録商標・商標について.....	3
略称について.....	3
用語について.....	4
本ソフトウェアでできること.....	6
● 設定可能項目について	7
基本操作.....	8
インストール・アンインストール.....	8
● インストールのしかた	8
● アンインストールのしかた	9
起動と終了.....	10
● 起動のしかた	10
● 終了のしかた	10
● メイン画面について	11
共通操作.....	13
本ソフトウェアで扱うファイルについて.....	13
メニューバーについて.....	13
ヘッドセット情報表示について.....	13
操作のしかた.....	14
● ヘッドセットと接続する	14
● ヘッドセットの設定を行う	16
● 設定データファイルを保存する	16
● 設定データファイルを開く	17
● 本ソフトウェアの新／旧バージョンで作成した設定データについて	17
● オールインワンヘッドセット WX-CH458/WX-CH457/WX-CH455で作成した 設定データについて	18
● ヘッドセットから設定データを取得する	18
● 工場出荷状態に初期化する	19
● バージョン確認	19
● ソフトウェアをバージョンアップする	20
故障かな!?.....	21

本ソフトウェアでできること

本ソフトウェアはヘッドセットと接続して、ヘッドセットに関する以下のことを行うことができます。

- 各種設定
- 初期化
- バージョンアップ

本ソフトウェアで設定できるヘッドセットの設定項目は以下のとおりです。

項目	内容	初期値
トークボタン設定	ヘッドセットの [T] ボタンを押したときのトーク動作を設定します。 トークロック : [T] ボタンを1度押すと、接続しているレーンのオーダーポストにいる顧客と通話ができ、再度 [T] ボタンを押すと、通話を終了できます。 PTT : [T] ボタンを押している間、接続しているレーンのオーダーポストにいる顧客と通話ができます。	トークロック
ページボタン設定	ヘッドセットの [P] ボタンを押したときのページ動作を設定します。 ページロック : [P] ボタンを1度押すと接続しているレーンの従業員と通話ができ、再度 [P] ボタンを押すと通話を終了します。 PTP : [P] ボタンを押している間、接続しているレーンの従業員と通話ができます。	ページロック
ボイスプロンプト設定	ボイスプロンプトで鳴動する音声の設定を切り替えます。ボイスプロンプトとは、イヤホンから聞こえてくる、ヘッドセットの状態をユーザーに知らせる音声情報です。 英語 : ボイスプロンプトを英語で鳴動します。 ボイスプロンプトなし : ボイスプロンプトは鳴動しません。	英語
クイックレーン切り替え設定	[S] ボタンを1度押したときの動作を設定します。 OFF : [S] ボタンを1度押しても、レーンの切り替えやトーク開始を行いません。 ON : [S] ボタンを1度押すと、レーンの切り替えとトーク開始を同時に行います。	OFF
トーク/ページ自動OFF設定	ヘッドセットの動きを検知し、通話中（トークあるいはページ）のままヘッドセットを放置されたときに自動的に通話を切断する機能です。 OFF : 自動的に通話（トーク、ページ）を切断しません。 ON : 通話中（トーク、ページ）に10分間ヘッドセットの動きがなかった場合に通話を切断します。	OFF
マイクゲイン設定	通話時（トークあるいはページ）ヘッドセットのマイク音量について設定します。 OFF : ヘッドセットのマイク音量を出荷時の音量に設定します。 +6 dB : ヘッドセットのマイク音量を出荷時の音量から6 dB上げます。	OFF
トークバック設定	通話時（トークあるいはページ）のマイク音声をヘッドセットのイヤホンへ出力する機能です。 OFF : 通話者自身のマイク音声をヘッドセットのイヤホンに出力しません。 ON : 通話者自身のマイク音声をヘッドセットのイヤホンに出力します。	ON

メモ

- 各種設定はヘッドセットでも行うことができます。詳細はヘッドセット取扱説明書の「設定モード」を参照してください。

本ソフトウェアでできること

● 設定可能項目について

接続するヘッドセットの品番およびソフトウェアバージョン(BBIC)により、一部設定できない機能があります。

- クイックレーン切り替え設定は、ヘッドセットの品番がWX-CH458の場合に設定することができます。
- トーク/ページ自動OFF設定は、ヘッドセットの品番がWX-CH457/WX-CH455の場合に設定することができます。
- マイクゲイン設定とトークバック設定は、ヘッドセットの品番がWX-CH458/WX-CH457の場合、またはヘッドセットの品番がWX-CH455でソフトウェアバージョン(BBIC)が1.05R00以上の場合に設定することができます。

		ヘッドセット			
		WX-CH458	WX-CH457	WX-CH455	
				BBIC Ver1.05R00以上	BBIC Ver1.05R00未満
設定	クイックレーン切り替え設定	○	×	×	
	トーク/ページ自動OFF設定	×	○	○	
	マイクゲイン設定	○	○	○	×
	トークバック設定	○	○	○	×

メモ

- ヘッドセットの品番およびソフトウェアバージョンは、本ソフトウェアのメイン画面「ヘッドセット情報表示領域」(12ページ)で確認することができます。

基本操作

■ インストール・アンインストール

● インストールのしかた

本ソフトウェアのインストール手順を説明します。

本ソフトウェアをインストールする際には、ソフトウェア使用許諾契約書をよくお読みになり、同意していただける場合のみ、インストールしてください。

1 setup.exe をダブルクリックする

インストーラーが実行され、セットアップウィザードが表示されます。

2 [次へ] ボタンをクリックする

使用許諾画面が表示されます。

3 「使用許諾契約」をよく読み、使用許諾に同意する場合は「同意する」をチェックし、[次へ] ボタンをクリックする

インストール先選択画面が表示されます。

4 インストール先のフォルダーを選択して [次へ] ボタンをクリックする

インストールの準備画面が表示されます。

インストール先を変更する場合は [参照] ボタンをクリックしてインストール先のフォルダーを選択します。

5 [次へ] ボタンをクリックする

インストールが開始されます。

インストールが終了するとセットアップの終了画面が表示されます。

6 [閉じる] ボタンをクリックする

セットアップの終了画面を閉じます。

メモ

- デスクトップおよび [スタート] - [すべてのアプリ] - [Panasonic] - [WX-CH458 設定ソフト] に本ソフトウェアのショートカットが作成されます。
- Windows 10/Windows 11のアップデート状況により、スタートメニューに「すべてのアプリ」が表示されない場合があります。
- すでに本ソフトウェアの旧バージョンがPCにインストールされている場合、旧バージョンは自動的にアンインストールされます。

● アンインストールのしかた

本ソフトウェアをアンインストールするときは、以下の手順で操作します。
アンインストールの方法はWindows 10での操作を元に説明します。ご使用のOSに読み換えて操作してください。

1 【スタートメニュー】 > 【設定】 の順にクリックする

本ソフトウェアが起動し、設定画面が表示されます。

2 設定画面で【アプリ】 をクリックする

アプリ画面が表示されます。

3 【アプリと機能】 をクリックする

インストールされているアプリ一覧が表示されます。

4 [WX-CH455/457/458 設定ソフト] を選択し、[アンインストール] ボタンをクリックする

以降、画面の指示にしたがって操作します。

■ 起動と終了

● 起動のしかた

- 1 スタートメニューの [すべてのアプリ] – [Panasonic] – [WX-CH458 設定ソフト] をクリックする

本ソフトウェアが起動し、画面が表示されます。

メモ

- デスクトップ上の [WX-CH458 設定ソフト] アイコンをダブルクリックしても本ソフトウェアを起動することができます。

● 終了のしかた

- 1 メニューバーの [ファイル] を選択する

- 2 [終了] ボタンをクリックする

終了確認画面が表示されます。

- 3 [はい] ボタンをクリックする

本ソフトウェアが終了します。

基本操作

● メイン画面について

本ソフトウェアを起動するとメイン画面が表示されます。

目的に応じて、表示項目選択領域のボタンをクリックし、表示内容を切り替えます。

WX-CH458接続時

① ファイル ヘルプ

② 接続中 BICO DECT ID モデル JP
品番: WX-CH458

③ 設定 バージョンアップ

設定

トークボタン設定
☐ PTT ☒ トークロック

ページボタン設定
☐ PTP ☒ ページロック

ボイスプロンプト設定
英語

マイクゲイン設定
☒ OFF ☐ +6dB

トークバック設定
☐ OFF ☒ ON

クイックレール切り替え設定
☒ OFF ☐ ON

受信 送信

工場出荷初期化 実行

接続中ヘッドセットの設定情報

トークボタン設定	トークロック
ページボタン設定	ページロック
ボイスプロンプト設定	英語
クイックレール切り替え設定	OFF
マイクゲイン設定	OFF
トークバック設定	ON

WX-CH457接続時

① ファイル ヘルプ

② 接続中 BICO DECT ID モデル JP
品番: WX-CH457

③ 設定 バージョンアップ

設定

トークボタン設定
☐ PTT ☒ トークロック

ページボタン設定
☐ PTP ☒ ページロック

ボイスプロンプト設定
英語

マイクゲイン設定
☒ OFF ☐ +6dB

トークバック設定
☐ OFF ☒ ON

クイックレール切り替え設定
☒ ON ☐ OFF

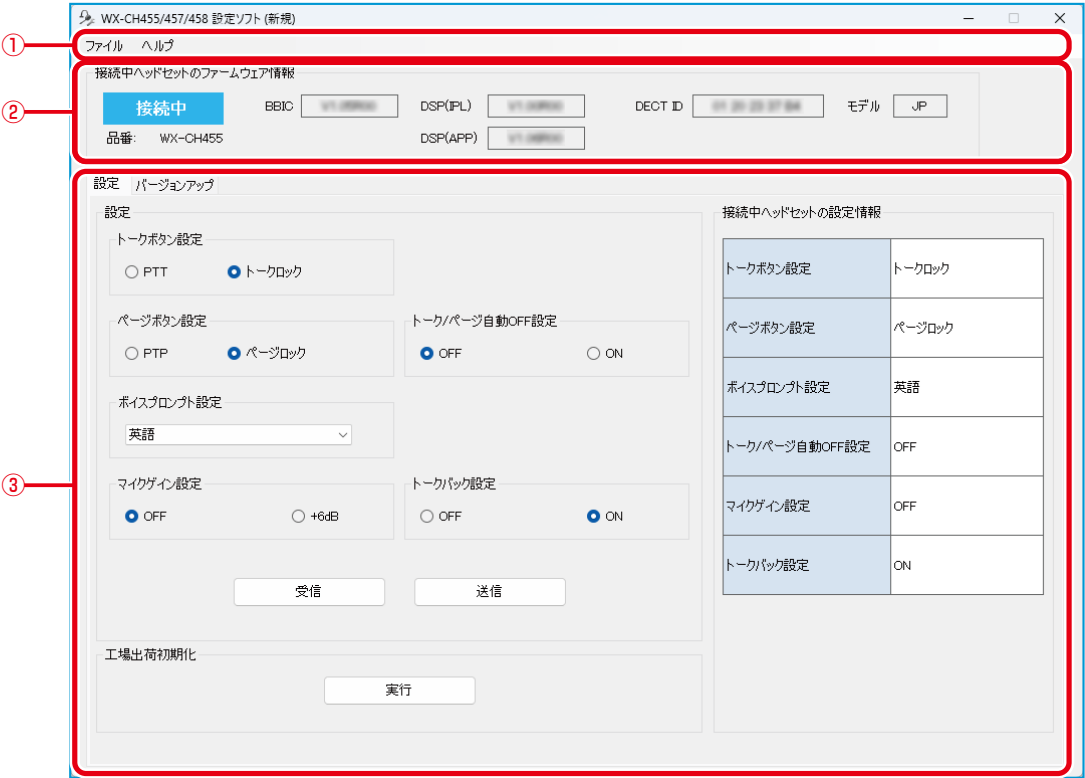
受信 送信

工場出荷初期化 実行

接続中ヘッドセットの設定情報

トークボタン設定	トークロック
ページボタン設定	ページロック
ボイスプロンプト設定	英語
クイックレール切り替え設定	ON
マイクゲイン設定	OFF
トークバック設定	ON

WX-CH455接続時



番号	名称	内容	参照ページ
①	メニューバー	ファイルの読み込み、保存などの操作を行います。	13
②	ヘッドセット情報表示領域	接続中のヘッドセットの情報を表示します。 メモ： WX-CH458またはWX-CH457接続時は、DSP情報は表示されません。	13
③	設定表示領域	タブで選択した内容を表示します。 メモ： WX-CH458接続時は、トーク/ページ自動OFF設定は表示されません。 WX-CH457またはWX-CH455接続時は、クイックレーン切り替え設定は表示されません。	—

共通操作

■ 本ソフトウェアで扱うファイルについて

本体では以下のファイルを扱います。これらのファイルは本ソフトウェアで作成、編集することができます。

ファイル	概要	拡張子
設定データファイル	ヘッドセットの動作設定に関するファイルです。	.xch
バージョンアップファイル	ヘッドセットのソフトウェアをバージョンアップするためのファイルです。	.vch

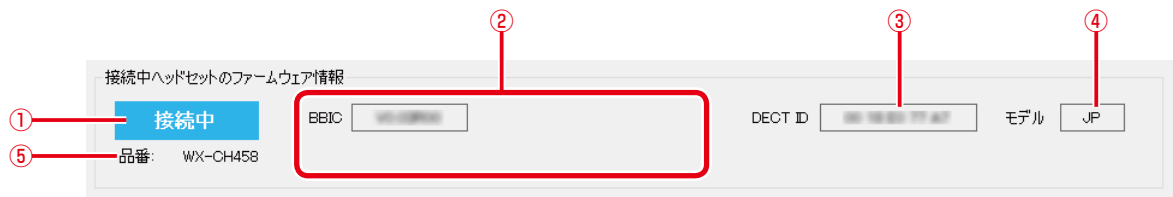
■ メニューバーについて

設定情報のファイル出力と、本ソフトウェアのバージョン情報の表示ができます。

メニュー	サブメニュー1	備考	参照ページ
ファイル	開く	設定データファイルを読み込みます。	—
	上書き保存	編集中の設定データを上書き保存します。	—
	名前を付けて保存	編集中の設定データを新しいファイル名にして保存します。	—
	終了	本ソフトウェアを終了します。	10
ヘルプ	バージョン情報	本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。	—

■ ヘッドセット情報表示について

接続中のヘッドセットの情報を表示します。



番号	名称	内容
①	接続状態表示	ヘッドセットとの接続状態を表示します。 接続中：ヘッドセットとデータの送受信が可能です。 切断中：ヘッドセットと接続していません。
②	バージョン表示	ヘッドセットのソフトウェアバージョンを表示します。
③	DECT ID表示	ヘッドセットのDECT IDが表示されます。
④	モデル	JPと表示されます。
⑤	品番	接続したヘッドセットの品番が表示されます。

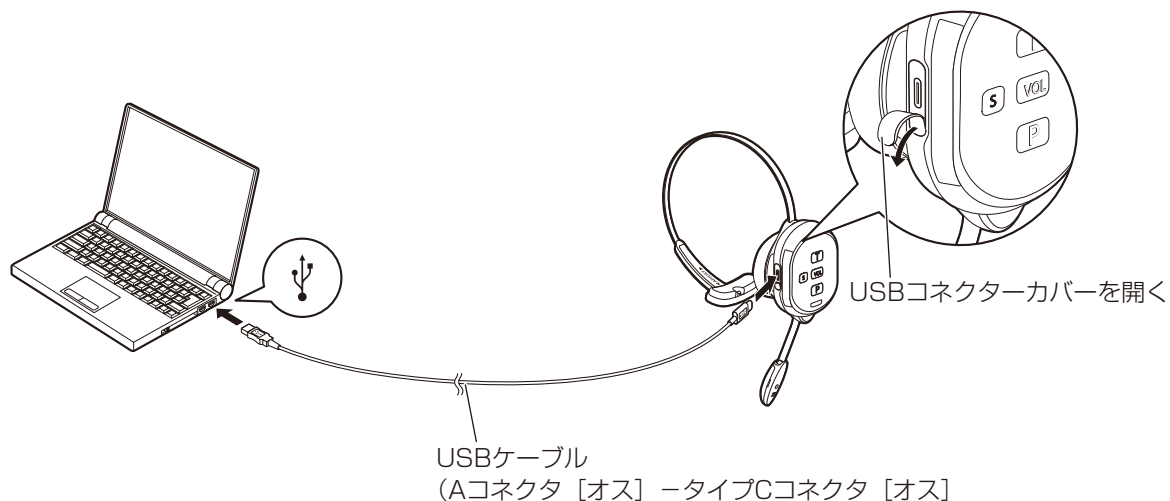
■ 操作のしかた

● ヘッドセットと接続する

ヘッドセットと本ソフトウェアの接続方法について説明します。

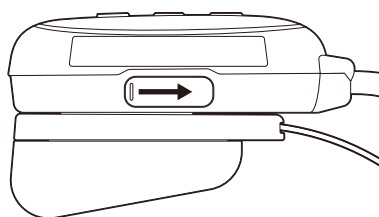
1 PCとヘッドセットをUSBケーブルで接続する

WX-CH458の場合

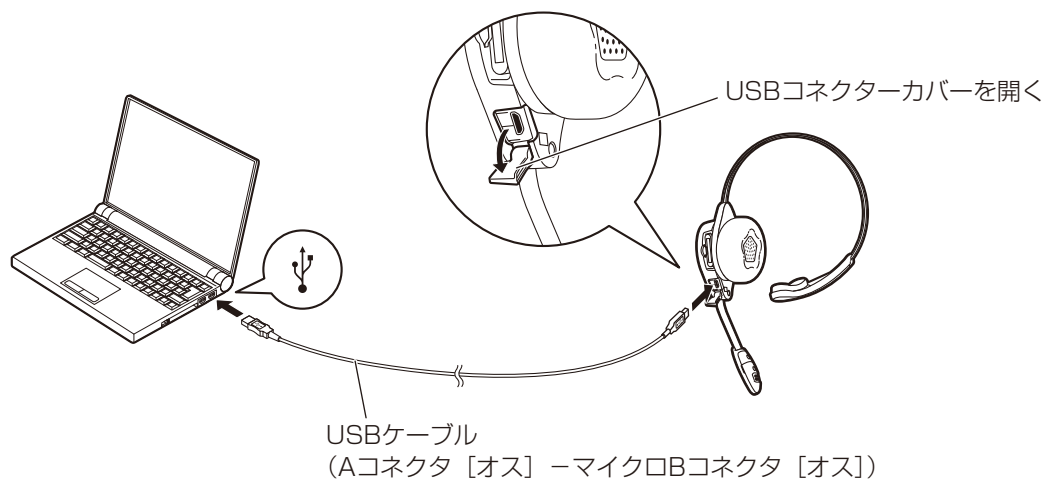


メモ

- WX-CH458のUSBコネクタカバーは、カバーのくぼみから矢印の方向に開けてください。



WX-CH457またはWX-CH455の場合



2 ヘッドセットのマイクブームを回転させて電源を入れる

共通操作

重要

- ヘッドセットにUSBケーブルを接続してもヘッドセットの充電電池に充電はされません。

メモ

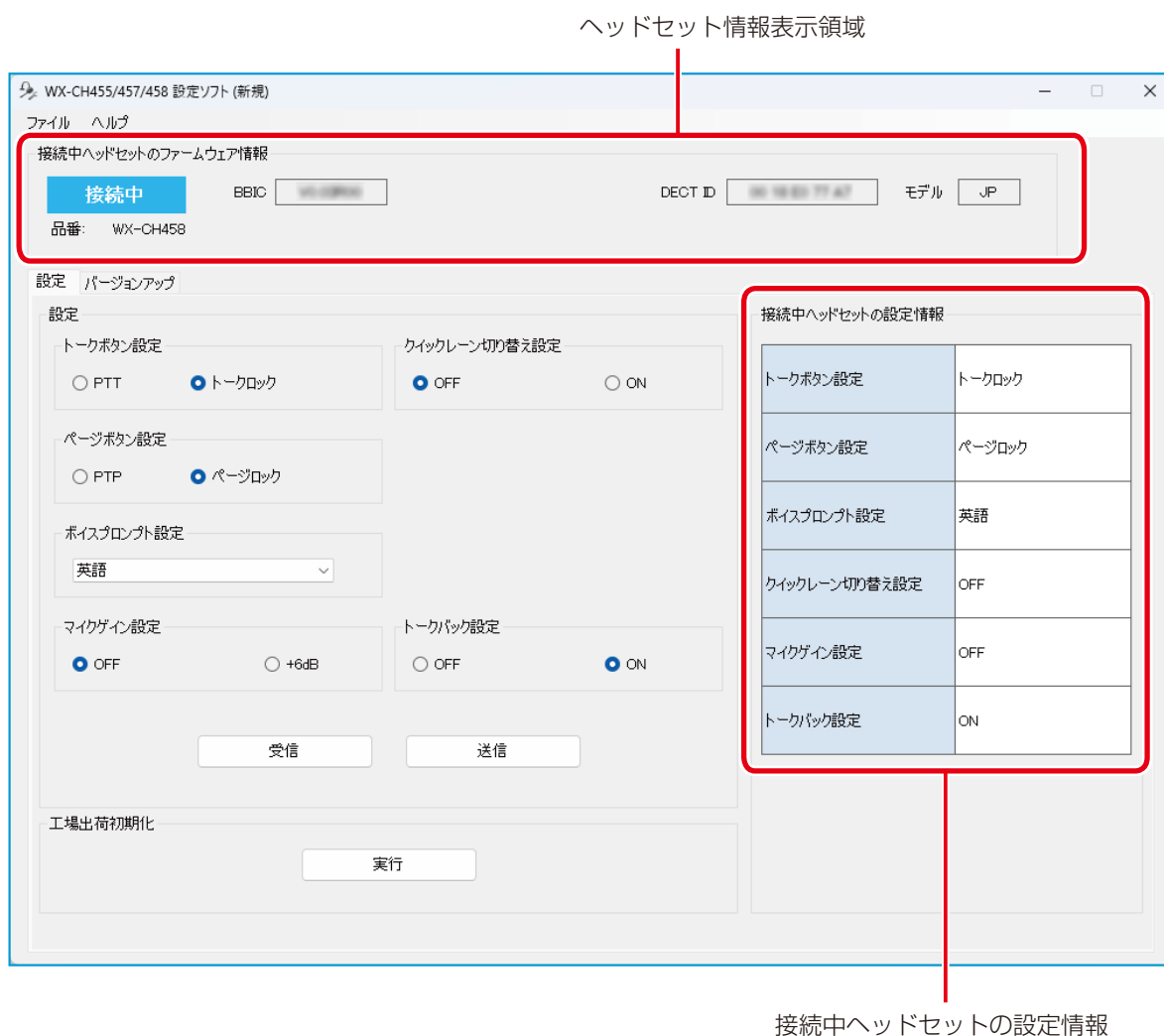
- ヘッドセットのマイクブームが電源ONの位置になっている状態でUSB接続すると、充電電池が未装着のヘッドセットでも電源が入ります。

3 本ソフトウェアを起動する

起動するとヘッドセットに接続します。

接続が完了すると接続状態表示が「接続中」になり、ヘッドセットから受信した情報を「ヘッドセット情報表示領域」に表示します。また、ヘッドセットの設定表示灯が点灯します。

また、接続中のヘッドセットから設定情報を受信し、「接続中ヘッドセットの設定情報」欄にヘッドセットの設定を表示します。



4 USBケーブルを外す

本ソフトウェアの使用が終了したら、PCとヘッドセットからUSBケーブルを外します。

メモ

- USBケーブルを抜いたあと、ヘッドセットを使用する場合は、ヘッドセットの電源を切ってから入れ直してください。

● ヘッドセットの設定を行う

USB接続したヘッドセットに本ソフトウェアから設定を行います。

1 ヘッドセットと接続する

ヘッドセットとの接続方法は14ページを参照してください。

2 設定表示領域で「設定」タブを選択する

3 設定を変更する

ヘッドセットの設定を変更します。

設定項目および設定内容は6ページを参照してください。

4 [送信] ボタンを押す

設定した内容がヘッドセットに反映されます。

送信後は「接続中ヘッドセットの設定情報」に反映されます。

メモ

- USBケーブルを外し、ヘッドセットの電源を切ってから入れ直すと、設定がヘッドセットに反映されます。

● 設定データファイルを保存する

設定データをファイルとしてPCに保存することができます。

1 メニューバーの[ファイル] - [名前をつけて保存] をクリックする

ファイル保存ダイアログが表示されます。

2 保存先を選択し、ファイル名を入力して[保存] ボタンをクリックする

選択した保存先に設定表示領域の「設定」タブに表示されている設定が保存されます。

メモ

- [上書き保存] を選択すると開いている設定データファイルに上書き保存します。
- 本ソフトウェア起動後、一度もヘッドセットを接続していない状態で設定データファイルの保存を行った場合、WX-CH458用の設定データが保存されます。
- WX-CH457/WX-CH455用の設定データを保存したい場合は、一度該当するヘッドセットに接続した上で設定データファイルの保存を行ってください。

● 設定データファイルを開く

PC上の設定データファイルを読み込みます。読み込んだデータはUSB接続しているヘッドセットに送信することができます。

1 メニューバーの「ファイル」－「開く」をクリックする

ファイル読み込みダイアログが表示されます。

2 読み込むファイルを選択する

設定データファイルが読み込まれ、設定表示領域で「設定」タブに反映されます。

メモ

- 本ソフトウェアのタイトルバー表示について
本ソフトウェアのタイトルバーには読み込み、保存したファイル名などが表示されます。以下にタイトルバーに表示される内容を説明します。

タイトルバー表示	説明
(新規)	本ソフトウェアを起動したときの状態で、設定が初期値から変更されていない状態を表します。
(新規) (更新)	設定操作やヘッドセットからの受信により、初期値から設定が変更された状態を表します。*
[ファイル名]	ファイルを保存、読み込みした後の状態であることを表します。
[ファイル名] (更新)	ファイルを保存、読み込みした後に設定操作やヘッドセットからの受信により、設定が変更された状態であることを表します。*

※一度でも設定が変更された場合は“(更新)”が表示されます。

● 本ソフトウェアの新／旧バージョンで作成した設定データについて

新旧バージョンの設定ソフトで作成した設定データの互換性を以下の表で表します。

		読み込み		
		設定ソフト Ver1.0.3未満	設定ソフト Ver1.0.3以上、 Ver3.0.0未満	設定ソフト Ver3.0.0以上
保存	設定ソフトVer1.0.3未満	○	○※1	○※1
	設定ソフトVer1.0.3以上 Ver3.0.0未満	×※2	○	○
	設定ソフトVer3.0.0以上	×※2	△※3	○

※1：「マイクゲイン設定」、「トークバック設定」は初期値が設定されます。

※2：設定データを読み込むことはできません。

※3：WX-CH458用に保存した設定データを読み込むことはできません。

● オールインワンヘッドセット WX-CH458/WX-CH457/WX-CH455で作成した設定データについて

WX-CH458/WX-CH457/WX-CH455で作成した設定データには互換性があります。

WX-CH458用の設定データをWX-CH457またはWX-CH455に読み込むと、「トーク/ページ自動OFF設定」は初期値が反映されます。

WX-CH457またはWX-CH455用の設定データをWX-CH458に読み込むと、「クイックレーン切り替え設定」は初期値が反映されます。

● ヘッドセットから設定データを取得する

USB接続したヘッドセットから設定データを受信し、ファイルに保存すればヘッドセットの設定をバックアップすることができます。

1 ヘッドセットと接続する

ヘッドセットとの接続方法は14ページを参照してください。

2 設定表示領域で「設定」タブを選択する

3 [受信] ボタンを押す

ヘッドセットから受信した設定データが設定領域に反映されます。

設定データを保存すれば、ヘッドセットの設定情報をバックアップすることができます。

● 工場出荷状態に初期化する

ヘッドセットを出荷時の状態に戻します。

1 ヘッドセットと接続する

ヘッドセットとの接続方法は14ページを参照してください。

2 設定表示領域で「設定」タブを選択する

3 工場出荷初期化の「実行」ボタンを押す

ヘッドセットの初期化が実行され、設定が工場出荷状態に戻ります。

重要

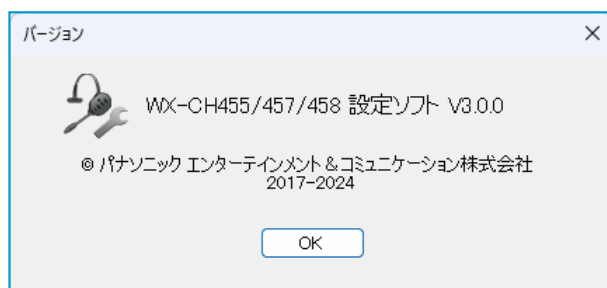
- 初期化を実行するとセンターモジュール登録情報も削除されます。

● バージョン確認

本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

1 メニューバーの「ヘルプ」をクリックする

バージョン情報画面が表示され、本ソフトウェアのバージョンが表示されます。



2 バージョン情報画面の「OK」ボタンをクリックする

バージョン情報画面を終了します。

● ソフトウェアをバージョンアップする

USB接続しているヘッドセットをバージョンアップします。

バージョンアップの対象は、WX-CH458およびWX-CH457はBBIC、WX-CH455はBBICとDSPです。

1 ヘッドセットと接続する

ヘッドセットとの接続方法は14ページを参照してください。

2 設定表示領域で「バージョンアップ」タブを選択する

バージョンアップ画面が表示されます。

3 バージョンアップ対象の「参照」ボタンを押す

ファイル読み込みダイアログが表示されます。

4 バージョンアップファイルを選択する

バージョンアップファイルが読み込まれ、テキストボックスにファイルパスが表示されます。

5 「実行」ボタンを押す

バージョンアップを開始します。

バージョンアップ中はUSBケーブルを抜いたり、本ソフトウェアを終了したりしないでください。

重要

- バージョンアップ中は本ソフトウェアを終了したり、USBケーブルを抜かないでください。バージョンアップが失敗し、正常に起動しないことがあります。

メモ

- ソフトウェアのバージョンアップについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- WX-CH458、WX-CH457、WX-CH455では、バージョンアップファイルが異なります。必ず、接続しているオールインワンヘッドセットに合ったバージョンアップファイルを使用してください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症 状	原因・対策	参照ページ
各種データを保存できない	● 保存先ドライブやフォルダーが書き込み保護設定になっていませんか？ → 保存先ドライブの空き容量が十分であるか確認してください。	—
ヘッドセットとUSBで接続 ができない	● 充電専用のUSBケーブルを使用していませんか？ → データ通信用のUSBケーブルを使用してください。	—
エラーアイコン  が表示 される	● ヘッドセットにエラーが発生しています。 → 販売店にご相談ください。	—
ヘッドセットが使用できない	● ヘッドセットの設定表示灯が緑点灯していませんか？ → PCとヘッドセットからUSBケーブルを外したあと、ヘッドセットの電源を切ってから入れ直してください。	ヘッドセットの 取扱説明書
インストール時に .NET Framework 4.8の インストールでエラーが 発生する	● WindowsのOSが古く、.NET Framework 4.8が対応していない可能性があります。 → WindowsのOSバージョンを最新にアップデートしてから、インストールをやり直してください。	—

■使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■その他で不明な点は下記へご相談ください。

システムお客様ご相談センター

電話 フリー
ダイヤル  **0120-878-410** バ ナ ハ ヨ イ フ 受付：9時～17時30分（土・日・祝日は受付のみ）
※携帯電話からでもご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは <https://connect.panasonic.com/jp-ja/support/cs-contact>

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック コネクト株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック コネクト株式会社

パナソニック エンターテインメント & コミュニケーション株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号

© Panasonic Entertainment & Communication Co., Ltd. 2024

PUQP1014XA
C0522-2015